

9月28日（木曜日）

第5日目

令和 5 年 9 月 28 日（木曜日）

議事日程第 5 号

令和 5 年 9 月 28 日（木曜日）

開 議 午後 1 時

第 1 委員長報告

- (1) 一般・特別会計決算特別委員会
- (2) 企業会計決算特別委員会
- (3) 教育産業常任委員会
- (4) 総務財政常任委員会

第 2 報告事件の審議

質 疑

討 論

採 決

第 3 議員の派遣

第 4 閉会中審査事件の付託

閉 会

本日の会議に付した事件

日程第 1 委員長報告

日程第 2 報告事件の審議

1. 認定第 1 号 令和 4 年度大館市一般会計歳入歳出決算の認定について
2. 認定第 2 号 令和 4 年度大館市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
3. 認定第 3 号 令和 4 年度大館市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
4. 認定第 4 号 令和 4 年度大館市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
5. 認定第 5 号 令和 4 年度大館市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について
6. 認定第 6 号 令和 4 年度大館市戸別浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について
7. 認定第 7 号 令和 4 年度大館市小規模水道等事業特別会計歳入歳出決算の認定について
8. 認定第 8 号 令和 4 年度大館市休日夜間急患センター特別会計歳入歳出決算の認定

について

9. 認定第 9 号 令和 4 年度大館市公設総合地方卸売市場特別会計歳入歳出決算の認定について
10. 認定第 10 号 令和 4 年度大館市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
11. 認定第 11 号 令和 4 年度大館市温泉開発特別会計歳入歳出決算の認定について
12. 認定第 12 号 令和 4 年度大館市奨学資金特別会計歳入歳出決算の認定について
13. 認定第 13 号 令和 4 年度大館市都市計画事業特別会計歳入歳出決算の認定について
14. 認定第 14 号 令和 4 年度大館市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
15. 認定第 15 号 令和 4 年度大館市財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
16. 認定第 16 号 令和 4 年度大館市水道事業会計決算の認定について
17. 認定第 17 号 令和 4 年度大館市工業用水道事業会計決算の認定について
18. 認定第 18 号 令和 4 年度大館市下水道事業会計決算の認定について
19. 認定第 19 号 令和 4 年度大館市病院事業会計決算の認定について
20. 議案第 95 号 令和 4 年度大館市水道事業未処分利益剰余金の処分について
21. 議案第 96 号 令和 4 年度大館市工業用水道事業未処分利益剰余金の処分について

日程第 3 議員の派遣

日程第 4 閉会中審査事件の付託

出席議員（26名）

1 番	吉 田 勇一郎 君	2 番	菅 原 喜 博 君
3 番	田 中 耕太郎 君	4 番	花 岡 有 一 君
5 番	藤 原 明 君	6 番	伊 藤 毅 君
7 番	秋 元 貞 一 君	8 番	佐々木 公 司 君
9 番	武 田 晋 君	10 番	今 泉 まき子 君
11 番	伊 藤 深 雪 君	12 番	小 畑 新 一 君
13 番	石 田 健 佑 君	14 番	柳 館 晃 君
15 番	田 村 秀 雄 君	16 番	田 村 儀 光 君
17 番	日 景 賢 悟 君	18 番	石 垣 博 隆 君
19 番	金 谷 真 弓 君	20 番	工 藤 賢 一 君
21 番	花 田 強 君	22 番	岩 本 裕 司 君
23 番	明 石 宏 康 君	24 番	相 馬 エミ子 君
25 番	吉 原 正 君	26 番	佐 藤 芳 忠 君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

市		長	福	原	淳	嗣	君
副	市	長	名	村	伸	一	君
理		事	北	林	武	彦	君
総	務	部	日	景	浩	樹	君
総	務	課	佐々木	みゆき			君
財	政	課	若	松	健	寿	君
市	民	部	伊	藤	良	晋	君
福	祉	部	畠	沢	昌	人	君
産	業	部	畠	山	俊	英	君
観光交流スポーツ部		長	阿	部	拓	巳	君
建設部		長	柏	山	一	法	君
会計管理者			成	田	政	仁	君
病院事業管理者			吉	原	秀	一	君
市立総合病院事務局		長	桜	庭	寿	志	君
消	防	長	虻	川	茂	樹	君
教	育	長	高	橋	善	之	君
教	育	次	成	田	浩	司	君
選挙管理委員会事務局		長	富	樫		太	君
農業委員会事務局		長	鳥	潟	克	次	君
監	査	委	芳	賀	利	彦	君
監	査	委	蒔	苗	大	輔	君
監	査	委	吉	原		正	君
監査委員事務局		長	畠	沢	依	子	君

事務局職員出席者

事	務	局	長	乳	井	浩	吉	君
次			長	長	崎		淳	君
係			長	萬	田	文	英	君
主			査	大	高	尚	吾	君
主			査	渡	部	慎	也	君
主			査	北	林	麻	美	君

午後 1 時00分 開 議

○議長（武田 晋君） 出席議員は定足数に達しております。

よって、これより本日の会議を開きます。

本日の議事は、日程第 5 号をもって進めます。

日程第 1 委員長報告

○議長（武田 晋君） 日程第 1、委員長報告を行います。

付託事件について、各委員会の審査の経過と結果の報告を求めます。

最初に、一般・特別会計決算特別委員長の報告を求めます。

〔一般・特別会計決算特別委員長 日景賢悟君 登壇〕

○17番（一般・特別会計決算特別委員長 日景賢悟君） 一般・特別会計決算特別委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

9月15日に設置・選任されました本委員会は、本会議終了後、直ちに委員会を開き、正・副委員長の互選を行いましたところ、委員長には私が、副委員長には田村秀雄委員が選任されました。引き続き審査日程を協議しました結果、9月20日、21日、22日の3日間で審査することに決定いたしました。

9月20日に、令和4年度一般・特別会計決算認定議案15件について、当局の説明を求め、さらに監査委員から審査報告を受けた後、大綱質疑・書類審査を行いました。

翌21日は午前中に書類審査を、午後に一般会計款別審査及び各特別会計の会計別審査を行い、最終日の22日は、総括質疑の後、意見調整、確認・決定を行いました。

その結果、認定第1号から同第15号までの以上15件につきましては、いずれも認定すべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますよう、お願い申し上げます。

○議長（武田 晋君） 次に、企業会計決算特別委員長の報告を求めます。

〔企業会計決算特別委員長 柳館 晃君 登壇〕

○14番（企業会計決算特別委員長 柳館 晃君） 企業会計決算特別委員会に付託されました事件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

9月15日に設置・選任されました本委員会は、本会議終了後、直ちに委員会を開き、正・副委員長の互選を行いましたところ、委員長には私が、副委員長には田村儀光委員が選任されました。

引き続き審査日程を協議しました結果、9月25日、26日の2日間で審査することに決定いたしました。

9月25日に、令和4年度各企業会計の決算認定議案4件、及び単行案2件について当局の説明を求め、さらに監査委員から審査報告を受けた後、大綱質疑、書類審査を行い、翌26日は、会計別審査、議案審査、総括質疑、意見調整、確認・決定をしたところであります。

その結果、認定第16号から同第19号までの以上4件につきましては、いずれも認定すべきものと決定し、また、議案第95号、及び同第96号につきましては、いずれも原案のとおり可とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。よろしく御審議を賜りますよう、お願い申し上げます。

○議長（武田 晋君） 次に、教育産業常任委員長の報告を求めます。

〔教育産業常任委員長 田村秀雄君 登壇〕

○15番（教育産業常任委員長 田村秀雄君） 教育産業常任委員会に付託されました請願1件、陳情1件、及び閉会中の継続審査を付託されておりました陳情2件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

これらの事件について、去る9月6日、12日の2日間にわたり審査いたしました結果、本定例会において付託されました請願第2号及び陳情第6号の以上2件につきましては、いずれも閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。また、閉会中の継続審査を付託されておりました陳情第3号及び同第4号の以上2件につきましては、いずれも再度閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。

○議長（武田 晋君） 次に、総務財政常任委員長の報告を求めます。

〔総務財政常任委員長 日景賢悟君 登壇〕

○17番（総務財政常任委員長 日景賢悟君） 総務財政常任委員会に閉会中の継続審査を付託されておりました請願1件について、その審査の経過と結果を御報告申し上げます。

この事件について、去る9月6日、13日の2日間にわたり審査いたしました結果、請願第1号につきましては、再度閉会中の継続審査とすべきものと決定した次第であります。

以上、御報告申し上げます。

○議長（武田 晋君） 以上で、各委員長の報告を終わります。

日程第2 報告事件の審議

○議長（武田 晋君） 日程第2、報告事件の審議を行います。

審議は、配付しております審議順序表（第2号）により、順次議題といたします。

○議長（武田 晋君） 最初に、認定第1号から同第19号までの以上19件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上19件を一括して採決いたします。

本19件に対する委員長の報告は、いずれも認定であります。

本19件は、委員長の報告のとおり決することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） 御異議なしと認めます。

よって、以上19件は委員長の報告のとおり認定されました。

○議長（武田 晋君） 次に、議案第95号、及び同第96号の以上2件を一括議題といたします。

これより質疑に入ります。御質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） なしと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） なしと認め、討論を終結いたします。

これより、以上2件を一括して採決いたします。

本2件に対する委員長の報告は、いずれも原案可決であります。

本2件は、委員長の報告のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） 御異議なしと認めます。

よって、以上2件は委員長の報告のとおり可決されました。

○議長（武田 晋君） 以上で、報告事件の審議は全部終了いたします。

日程第3 議員の派遣

○議長（武田 晋君） 日程第3、議員の派遣を議題といたします。

地方自治法第100条第13項、及び大館市議会会議規則第167条の規定による議員の派遣について、別紙のとおり承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） 御異議なしと認めます。

よって、議員の派遣は、これを承認することに決しました。なお、派遣について変更が生じた場合は、議長に一任願います。

日程第4 閉会中審査事件の付託

○議長（武田 晋君） 日程第4、閉会中審査事件の付託を議題といたします。

各委員長から、目下、各委員会で審査中の請願2件、陳情3件について、閉会中の継続審査の申出があります。

お諮りいたします。

各委員長から申出のあった請願・陳情合わせて5件、及び今定例会会期中に受理いたしました陳情1件は、配付しております閉会中審査事件付託表のとおり、それぞれ各委員会に閉会中の継続審査を付託したいと思います。

これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（武田 晋君） 御異議なしと認めます。

よって、閉会中審査事件付託表のとおり、それぞれ各委員会に閉会中の継続審査を付託することに決しました。

閉 会 中 審 査 事 件 付 託 表

番 号	件 名	付託委員会
請願 第1号	地方財政の充実・強化に関する意見書提出についての請願	総 財 委
〃 第2号	大規模災害による農地・農産物等の継続的補償制度を国に求める請願書	教 産 委
陳情 第3号	学校給食費の無償化を求める陳情書	〃
〃 第4号	ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	〃
〃 第6号	日本犬・秋田犬の保存・振興に寄与する広報の一環の実施	〃

陳情 第 7 号	学校における教員不足と長時間過密労働解消のために、学級編成標準と基礎定数の改善による正規教員増を国に要請することについて	教 産 委
----------	--	-------

○議長（武田 晋君） ここで、暫時休憩いたします。

午後 1 時 12 分 休 憩

午後 1 時 14 分 再 開

○議長（武田 晋君） 再開いたします。

○議長（武田 晋君） 以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

これにて、令和 5 年大館市議会 9 月定例会を閉会いたします。

午後 1 時 14 分 閉 会

令和 5 年 9 月 28 日

大 館 市 議 会 議 長

署 名 議 員 7 番

署 名 議 員 8 番

署 名 議 員 10 番